

# ふくふくネット

済生会福岡総合病院 vol.064

ご自由にお取り下さい

**Take Free**

## もくじ

- 2 この人に聞きたい
- 4 病診連携ネットワーク
- 6 副院長就任のごあいさつ
- 7 先生おしえて vol.64
- 8 放射線のおはなし
- 9 おうちでヘルスケア  
リハビリテーション部より
- 10 TOPICS  
紹介受診重点医療機関として指定を受けました  
生活困窮者へインフルエンザ予防接種、健康相談を実施  
「かすや健康セミナー」を開催しました
- 11 患者さんの声  
健康教室開催のお知らせ  
新任医師・退任医師
- 12 各科診療担当表

## 年末年始の診療のお知らせ

2023年12月29日(金)～  
2024年1月3日(水)……休診  
2024年1月4日(木)……通常通り  
※なお、急患につきましてはこの限りではありません

当院の理念

地域社会の皆さまや先生方に信頼され真の満足をしていただける病院づくり

当院の基本方針

済生の心で医療・福祉に貢献します

救急医療を充実し、高度専門医療を推進します

良質で安全な医療を提供します

地域医療連携を積極的にすすめます

# この人に聞きたい

Medical Interview

循環器内科 部長

ながとも だいすけ  
**長友 大輔** 医師



## プロフィール

宮崎県出身  
2005年 佐賀大学医学部卒業  
2007年 佐賀大学循環器内科入局  
2009年 済生会福岡総合病院  
2012年 佐賀大学病院  
2017年 済生会福岡総合病院

## 【主な資格】

心臓リハビリテーション指導士  
構造的疾患心エコー認証医  
循環器専門医  
総合内科専門医

## 【趣味】

洋邦、新旧を問わずの音楽好き。  
あまり知られていない音楽を  
YouTubeで探しながら沼にハマっています。

## 慢性心不全患者さんの生活の質向上を多職種チームで支える

日本における死因の第1位はがん、第2位は心疾患が続く、その4割が心不全です（2020年調べ）。特に高齢者の心不全患者の増加は社会問題化しており、その再増悪の多さもあいまって、心不全パニックとも呼ばれています。当院でも毎年300人弱の心不全入院を受け入れています。そこで今回は心不全患者さんの病態の安定を図るために、多職種で患者さんと向き合う「心不全チーム」のリーダー、循環器内科の長友先生にお話を伺いました。

——心不全はどのような病気ですか？  
心不全は「心臓が悪いために息切れやむくみが起こり、それがだんだんと悪くなり、生命を縮める病気」と定義

されています。心臓はいろいろな原因で正常な機能（血液を全身に送り出すポンプ機能）を発揮できなくなります。その原因は基礎心疾患や不整脈、心筋虚血などの医学的要因だけでなく、塩分摂取過多や服薬の自己中断や不規則な服用に感染、過労などの日常生活に起因する要素も多いです。当院の心不全データベースをみると、日常生活に起因する要因のために心不全増悪入院に至った患者さんは医学的要因よりも多いのが実情です。

——心不全は治る病気ですか？

適切な治療によって、一旦症状は良くなりますが、心不全そのものが完全に治ることはなく、だんだんと進行することで悪化します。「急性・慢性心不全診療ガイドライン」に基づいた適切な治療を行うことで症状が改善し、再び悪くなって（再増悪）入院になることを防ぎ、日常生活を継続できる可能性が高くなります。

——どのような治療が必要でしょうか？

「再増悪を起こさないこと」が重要です。退院後、症状が落ち着いたからと言って内服を中断したり、塩分管理を——かといっていつもどおりの日常生活を、過度に制限することなく送っていく事が、多くの患者さんの目標だと思います。一人一人の患者さんに合わせた治療や疾患指導を行うように努めていますので気軽に相談ください。

怠ると再増悪を起こしてしまいます。ここが難しいところで、症状が落ち着くと無理のない生活の範囲内では自覚症状が安定するため、内服や日常生活の管理を続けることがついで、できなかりがちです。しかしそうなるのだんだんと悪化し、心不全再増悪を繰り返すたびに回復が難しくなり日常生活が送れなくなっていくます。そこで日々の「塩分管理」「内服管理」はもちろんですが、悪化したときにそれにすばやく気づき医療につなげる専門職の関わりも重要です。当院では、薬物療法と併用して心臓リハビリテーション（以下・心リハ）を実施し、『心不全チーム』による治療を行っています。『心不全チーム』は循環器内科医師、慢性心不全／心不全認定看護師、管理栄養士、薬剤師、理学療法士など多岐にわたる専門職で構成されています。週1回、心不全カンファレンスを行い、治療方針などを話し合います。また2020年からは日本循環器学会公認「心不全療養指導士」が制定され、当院でも9人がその資格を取得し、より専門的な心不全療養指導にあたっています。

——『心リハ』ではどんなことを行うのでしょうか？

心リハは、心疾患の再発・重症化を予防するための総合的なプログラム（運動療法、服薬・食事・生活指導、社会復帰支援、カウンセリング等）のことです。入院中から患者さんの状態に合わせて、専門医の指示書を元に、医師や看護師、理学療法士が患者さんの心電図や血圧を確認しながら、歩行訓練や筋力トレーニングなどの運動療法を行います。また心不全療養指導士が中心となって、家庭生活や社会生活に復帰するための指導や支援を行います。当院は急性期病院ですが、心不全患者さんになるべく早く、日常生活へ戻っていたりできるように心リハのさらなる充実に努めています。前述したように、再増悪を防ぎつつ日常生活を送るためには退院後の生活をどう送るかが肝要です。そのため、どの程度の運動をするのがよいのかをわかるように退院後も週に1回外来心リハに通院いただくことをお勧めしています。専門スタッフにより心不全の身体所見が増悪していかないかのチェックも行っています。

——心不全の患者さんやご家族へのメッセージをぜひお願いします。

先程述べたように再増悪を予防するためには日常生活の管理が大事ですが、



当院の心不全チーム



**理事長 三宅 恒徳先生**

済生会福岡総合病院から車で約10分の南薬院で、父の後を引き継いで内科クリニックを開業し、現在は娘の高田真紀子と診療をしています。

貴院には私の大学時代からの親友である岡留健一郎先生が、九大病院の第二外科から転勤された頃より、長年お世話になっております。また、松浦弘院長をはじめ各科の先生方、地域医療連携室の皆様方にも、外来受診や入院に際して本当に親切で適切な対応をしていただき、安心して患者さまをご紹介させていただきます。

の医療に根差した内科診療ができればと思い、日々奮闘しております。

黒田藩の藩医であった当クリニックは、昭和11年に薬院に移り、約80年以上に渡って地域の皆さまの『かかりつけ医』として診療を行ってまいりました。今ではファミリーや単身の会社員の方など、幅広く通院されています。中には祖父の代から四世代に渡って診させていただいている患者さまとご家族もいらつしやいます。

日常の風邪や腹痛などの一般内科や、高血圧や糖尿病、脂質異常症など生活習慣に関わる病気、また健康診断の結果で気になることなど、皆様の日常の健康をサポートさせていただいております。かかりつけ医として、健康に関することをなんでも相談できて、必要な時には専門医、専門医療機関を適切に紹介してくれるなど、患者さまにとって身近な存在になればと思っております。

日常の健康を支えるための診療から急性期の疾患まで幅広く診療する上で、貴院の先生方には、必要に応じて日中に専門医に診ていただくことや、夜間時間外などの際、急患を迅速に受け入れていただくことも多々あり、地域医療連携を円滑に行っていた

せていただいています。

数年前には、私自身の持病であった大動脈弁狭窄症のため貴院で入院手術を受けました。医師の立場ではなく、今度は患者としてお世話になりました。改めて、先生方や看護師スタッフの皆様、医療連携に対する真剣さ、患者に対する優しさに感動した次第です。

今後ともよろしくお願いいたします。

**院長 高田 真紀子先生**

院長の高田真紀子と申します。理事長の父と2018年より一緒に診療にあたっております。専門は消化器肝臓内科ですが、総合内科専門医として地域

だき日々感謝しております。

私自身、これからも患者さまの気持ちに寄り添った診療を心掛けて、地域医療に貢献できるように頑張つてまいります。

**医療法人 愛生会 三宅内科クリニック**

理事長 三宅 恒徳 先生  
 院長 高田 真紀子 先生  
 《診療科目》内科・胃腸科・呼吸器内科

〒810-0022 福岡市中央区薬院2丁目5-15  
 電話: (092)741-2705 FAX(092)741-2811  
 HP <https://miyakenaikaclinic.com>

■受付時間/月～土曜日(午前)…9:00～13:00  
 月曜日・火曜日・木曜日・金曜日(午後)…14:00～18:00  
 ■休診日/水曜日・土曜日午後、日曜日、祝祭日



たかだ まきこ  
 院長 高田 真紀子 先生



みやけ つねのり  
 理事長 三宅 恒徳 先生

## 「副院長就任のごあいさつ」 副院長就任にあたり

副院長 吉村 速



令和5年11月1日付けで、済生会福岡総合病院副院長に就任いたしました吉村速と申します。

私は平成2年に宮崎医科大学医学部を卒業後、九州大学医学部麻酔・蘇生科に入局し、九州大学病院、福岡市立こども病院にて臨床研修をおこない、九州大学大学院医学研究院に進学し学位を取得したあと、九州医療センターを経て、平成10年に米国メイヨークリニックに留学しました。帰国後は、九州大学病院勤務後に、平成20年7月より当院麻酔科に赴任しました。赴任後は麻酔科主任部長、平成25年からは手術部長を兼任し、主に手術室を中心とした臨床業務に従事してきました。赴任して15年目の節目の年に前任の大倉副院長を引き継いでこのような大役を仰せつかることとなり、大変身が引き締まる思いです。

新型コロナウイルス感染症もようやく戦い方が見えてきて、従来の医療体制に戻りつつありますが、医療行政を取り巻く環境は日本の国力の低下もあり厳しいものになってきています。さらに外に目を向けますと、昨年来のロシアによるウクライナ侵攻、パレスチナイスラエル問題、極東アジアにおける安全保

障問題など、日本だけでなく世界全体が混沌とした社会になってきました。このような状況下であるからこそ、安心して納得した医療が受けられる、当院が目指している「地域社会の皆様や先生方に信頼され真の満足をしていただける病院」が必要になってくるのではないのでしょうか。

当院が掲げる4箇条に、①済生の心で医療・福祉に貢献します ②良質で安全な医療を提供します ③救急医療を充実し、高度専門医療を推進します ④地域医療連携を積極的に進めま

す があります。しかしながら、政府が推し進める働き方改革や職員の労働意識の変化等に対応するため当院でも、運用システムの大きな変革に迫られ、舵取りが難しくなっています。このような状況下でも、この4箇条が一時的な頑張りや職員の犠牲の上に成り立つのではなく継続可能な形で維持できるようにしていけたらと思います。

今回、副院長就任にあたり私が担当する主な職務は、手術室の運用です。手術室は当院を構成する大きな歯車の一つであり、救急医療・高度専門医療に直結する中央診療部門です。手術室は去年、ハイブリッド手術室を増室し経カテーテル心臓手術(TAVI, TEVAR, Watchman等)のハイクオリティ化をはかり、今年度はda Vinci®(ロボット支援手術支援システム)を導入し、高度先進医療に対応できる体制を構築しました。また、緊急手術を迅速に受け入れられるよう、さらなる手術室の効率的運用を心がけていきたいと思えます。今後は、ハード面だけでなくソフト面も充実させ、「高度急性期病院」「公的病院」の役割や「いのちをすくう」という「済生会」としての使命を果たし、地域の皆様・職員にとって「最高の病院」と言っていただけるよう、微力では有りますが尽力してまいりますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

## 未だお悩み!!!

診断がつかなかった狭心症

「INOCA」を診断できる

「CoroFlow」

循環器内科 内川 智貴 医師

vol.064



### INOCAと冠微小循環障害

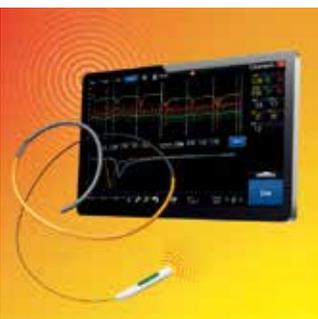
狭心症とは、心臓自体に血液を供給する冠動脈の血流制限(虚血)によって胸の痛みが生じる病気です。狭心症には、①冠動脈の狭窄により生じる「労作性狭心症」、②血管の一過性の収縮(攣縮)により生じる「冠攣縮狭心症」があります。



しかし狭心症を示唆する胸痛などの症状や検査所見があるにも関わらず、冠動脈に高度な狭窄病変がない患者さんも多く、近年「冠動脈閉塞を伴わない心筋虚血(INOCA)・イノカ」という疾患概念が提唱されています。INOCAの2大成因は、①冠攣縮と②冠微小循環障害(CMD:心臓への血流供給の大部分を担う微小血管の障害)であるとされています。

### CoroFlowを用いたCMD評価

これまでCMDの評価は困難でしたが、圧・温度センサー付きガイドワイヤーであるCoroFlow(フロフロー)の登場により容易に診断することが可能となりました。通常の心臓カテーテル検査と同様、冠動脈にカテーテルを挿入し、冠動脈内にガイドワイ



(提供: Abbott)

ヤーを進めて評価を行います。ガイドワイヤーの操作は循環器内科医が日常的に行なっているカテーテル治療(PCI:バルーン拡張・ステント留置等)とほぼ同様です。所要時間は10~15分程度で、使用するカテーテルのサイズも通常の心臓カテーテル検査と変わりありません。

冠動脈の機能的虚血の指標である冠血流予備量比(FFR)も同時に計測できるため、PCIの必要性があるかどうかも合わせて評価を行うことができます。

狭心症の症状で困っているにも関わらず診断がつかなかった患者さんにも、CoroFlow検査で適切に評価・診断を行い、状態に合わせた薬物治療へつなげることができるようになりました。



冠動脈にガイドワイヤーが挿入されている



# おうちでヘルスケア

リハビリテーション部より **vol.10**

## 舌の体操 ～オーラルフレイルを予防するために～

リハビリテーション部 言語聴覚士 **あわや まり 薬屋 真理**

口の機能の衰えを表す「オーラルフレイル」という言葉をご存じでしょうか。全身の筋力は加齢とともに低下していきませんが、口腔機能においても同じです。「滑舌が悪くなる」、「固いものが食べづらい」「食べこぼす」「ムセやすい」等の症状が複数当てはまるときは要注意です。口の機能の低下が進行し、食べ物の選択肢が狭まり、栄養に偏りが生じることで心身機能の低下につながります。オーラルフレイルの人はそうでない人と比べ、要介護状態になる確率が2.4倍という報告もあります。

オーラルフレイルを予防するために、今回は舌の運動についてご紹介します。

### 舌の体操をしましょう♪

ポイント:動かせる最大のところまで動かします



①舌を前に出します    ②舌を左の口角に付けます    ③舌を右の口角に付けます    ④舌を上上げます

鏡をみながら行うことをおすすめします

「おうちでヘルスケア」は、動画でもお楽しみいただけます。当院YouTubeチャンネルはこちら

済生会福岡総合病院  
公式チャンネル



## 足は痛くないのに、 どうしてレントゲン写真を撮るの??

放射線部 診療放射線技師 **おかた くみこ 岡田 久美子**

心臓の治療で受診した患者さんで、稀に足のレントゲンを撮影することがあります。足は痛くないのにどうして?と疑問を持たれるはずですが、

では先生は足のレントゲンのどこを見てるのでしょうか?それは「**アキレス腱**」です。

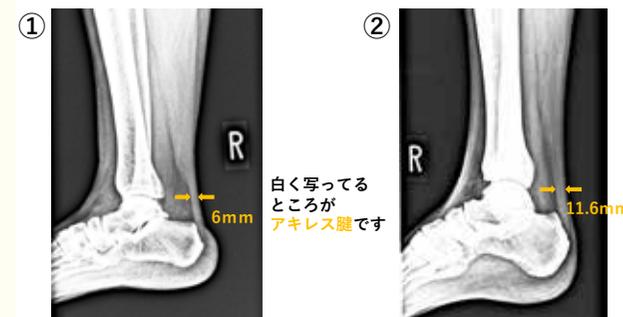
常に全身の体重がかかるアキレス腱は組織の修復を行うため、コレステロールが溜まりやすい部位になります。このアキレス腱の肥厚が診断基準の一つとなる病気があります。それが、**家族性高コレステロール血症**です。

### ●家族性高コレステロール血症

- ◆ 遺伝子が原因
- ◆ 悪玉LDL-コレステロールが特別に高い
- ◆ 治療をしない場合、若年期の狭心症、心筋梗塞の発症率は一般の人の20倍  
日本人の200~500人に一人は、家族性高コレステロール血症と言われていますが、実際病気と診断されるのはその1%未満です。

### ●家族性高コレステロール血症の診断基準

- ◆ LDL-コレステロール180mg/dl以上
- ◆ 2親等以内の家族が家族性高コレステロール血症か若年期に狭心症・心筋梗塞を発症(男性55歳未満・女性65歳未満)
- ◆ **アキレス腱の肥厚**  
レントゲン撮影でアキレス腱が一番太くなっているところの長さが9mm以上(男性で8.0mm以上、女性で7.5mm以上)



この写真ではアキレス腱の長さ(最大径)が9mm以上ある②は、診断基準項目のひとつの条件に該当します。

実はこの家族性高コレステロール血症は遺伝的な体質の為、食事や運動だけではコレステロール値を下げることは難しく、別の治療が必要になります。

心臓疾患の受診で足のレントゲンを撮影する意味がお分かりいただけたでしょうか。

# 患者さんの声



## 《ご意見・お叱りの声》

保険証と診察カードなど受診の流れが変わりすぎてつらいです。説明もなく変わっていることも多く、病状でつらいときに変わったと言われても覚えられないこともあります。わかりやすい仕組みにしてください。(2階:無記名)

この度はご不快な思いをおかけいたしました、申し訳ございませんでした。本年よりオンライン資格確認を導入したため、来院毎にマイナンバーカード・保険証の確認をさせていただいております。案内スタッフを増員するなど、スムーズに受診をしていただけるよう心掛けてまいります。貴重なご意見をありがとうございました。(医事課)

## 健康教室開催のお知らせ

**入場無料**



- 詳細が決まりましたら、当院ホームページでご案内いたします。ぜひご参加ください。
- [場所]福岡市博多区「博多市民センター」
- [日時]2024年1月25日(木) 14:00 ~ 15:30
- [内容]循環器内科医師より心臓病について/認定看護師よりAEDの使い方について
- [場所]福岡市中央区「中央市民センター」
- [日時]2024年2月1日(木) 14:00 ~ 15:30
- [内容]糖尿病内科医師より生活習慣病について/管理栄養士より生活習慣病と食事について
- [日時]2024年2月6日(火) 14:00 ~ 15:30
- [内容]整形外科医師よりひざの痛みについて/理学療法士より簡単にできる体操について



新たに着任しました  
医師を紹介します。  
どうぞよろしくお願ひします。

- ①採用日 ②経験年数
- ③出身地 ④趣味
- ⑤一言コメント

婦人科 医員  
**永谷 優華** (ながたに・ゆか)

①10月1日 ②7年目 ③長崎県五島市 ④料理 ⑤以前も当院に在籍しており、3年半ぶりに戻ってまいりました。病院に来られる方は不安を感じていらっしゃる方が多いと思いますが、帰る際には受診してよかった、と元氣と安心を感じていただけるような雰囲気作りを心掛けています。ささいな事でもお気軽にご相談ください。

外科 医員  
**馬場 崇平** (ばば・しゅうへい)

①10月1日 ②3年目 ③福岡県大川市 ④音楽鑑賞、サッカー ⑤外科専攻医の馬場です。一人一人にしっかりと向き合い、最前の医療を提供できるよう尽力いたします。お困り事は何でも教えてください。

脳神経外科 医員  
**丹羽 悠** (にわ・ゆう)

①10月1日 ②7年目 ③愛知県北設楽郡 ④テニス ⑤10月からこちらの脳神経外科でお世話になることになりました。出身は愛知県ですが、これを機に福岡の良いところをたくさん知れればと思っています。よろしくお願ひします。

外科 医員  
**曾我部 雄太** (そがべ・ゆうた)

①10月1日 ②3年目 ③北九州市 ④筋トレ、早起き ⑤済生会福岡総合病院、外科の曾我部と申します。10月より済生会に勤務しております。患者さんやそのご家族の方々に信頼していただけるよう努めてまいりますので、何卒よろしくお願ひいたします。

外科 医員  
**横山 拓也** (よこやま・たくや)

①10月1日 ②3年目 ③福岡市 ④トレーニング ⑤外科の横山拓也と申します。患者さんとご家族が安心して医療を受けられるよう日々精進してまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

**退職医師** 9月30日 外科 医員 **中島 秀仁**  
外科 医員 **永島翔一朗**  
婦人科 医員 **西本 鞠那**

10月31日 副院長 **大倉 章生**

## Topic 1. 紹介受診重点医療機関として指定を受けました

外来受診する際にかかりつけ医からの紹介状を持って受診いただくことに重点を置いた医療機関を紹介受診重点医療機関といたします。まずは「かかりつけ医」を受診し、専門的な治療や検査など必要に応じて「紹介受診重点医療機関」を受診いただくという流れを明確にする目的があります。質の高い医療体制を確保し、混雑緩和、外来の待ち時間を短縮することができます。



紹介状をお持ちでない方が当院を受診された場合、診察料とは別に**選定療養費**がかかるだけでなく、診療科によっては受診できない場合があります。当院受診の際には基本的に紹介状が必要になります。**紹介状をご持参ください。**ご協力をお願いします。

**選定療養費**  
初診時 7,700円(税込)  
再診時 3,300円(税込)

## Topic 2. 生活困窮者へインフルエンザ予防接種、健康相談を実施

10月19日(木)、隣接する天神中央公園にてホームレスの方、福岡市一時生活支援施設入所者を対象に無償のインフルエンザ予防接種を行いました。接種後、おにぎりとお茶、靴下をお渡しし、本格的に流行する時期を無事に過ごしていただけるようお声がけしました。



当院が取り組む生活困窮者支援事業「なでしこプラン」の一環ですが、今後も引き続き県や市、NPO支援団体と連携し継続してまいります。

## Topic 3. 「かすや健康セミナー」を開催しました

「森高クリニック(糟屋郡志免町)」の森高院長にご協力いただき、市民公開講座を開催しました。

今後も地域の先生方のご協力をいただきながら、病気や予防に関するイベントを開催する予定です。



**日時:**2023年10月12日(木)14:00 ~ 15:30

**場所:**シーメイトホール(糟屋郡志免町)

**参加者:**116名

**テーマ:**みんなで学ぼう!脳の病気

(司会) 脳神経内科 主任部長 **川尻真和** 医師

●**脳梗塞の現況と最新の治療** 脳神経内科 部長 **園田和隆** 医師

●**脳のいきいき健康教室~脳トレの紹介~** リハビリテーション部 **保田真吾** 作業療法士

●**手術でよくなる認知症もある!?** 森高クリニック 院長 **森高一彦** 先生

# 各科診療担当表

2023年11月1日現在

		月	火	水	木	金	
内科 (糖尿病、腎臓、感染症、血液)	糖尿病	澤田	関口	関口	澤田	中野	
	腎臓			安井	安部		
	感染症			岩崎		岩崎	
	血液	齋藤【血液内科】 <sup>*1</sup>	齋藤【血液内科】 <sup>*1</sup>	吉野【血液内科】 <sup>*1</sup>	九大Dr【血液内科】 <sup>*6</sup>	齋藤【血液内科】 <sup>*5</sup>	
渡航ワクチン外来 (完全予約制)					感染症Dr <sup>*2</sup>		
心療内科 新患*予約制	新患			棚橋(午前)	棚橋(午前)		
	再来		棚橋(午後)			棚橋(午後)	
消化器センター (消化管、肝胆膵)	内科	消化管	水谷	落合	水谷	落合	向井
		肝膵・胆道 肝臓	上田	宮崎	明石	立花	明石
	外科	消化管	定永	松浦・本坊	藤本	定永・藤本	本坊
		肝胆膵	王		原田		
呼吸器センター	内科	午前	九大Dr・古山 <sup>*1</sup>	古山	九大Dr・古山 <sup>*1</sup>	古山	古山・小川 <sup>*1</sup>
		午後		小川 <sup>*1</sup>			
外科			平井・高田		平井		
総合診療部	午前(8:30~13:00)	交替制 <sup>*3</sup>					
	午後(13:00~17:00)						
心臓血管・大動脈センター	循環器内科 新患・再来*予約制	新患	大井・内川	末松・巷岡	久保田・石北	野副・長友	権藤・中城
		再来	久保田・長友	大井		萬納寺・三宅	末松
	心臓血管外科 新患*予約制	新患	手術日		交替(午前)	手術日	
		再来		交替(午後)	交替 <sup>*1</sup>		
血管外科				伊東・岡留		伊東	
乳腺外科 (完全予約制)		×	野添(忠) 野添(恵)(午前)	×	野添(忠) 野添(恵)(午前)	野添(忠) 野添(恵)(午前)	
がん治療センター *予約制	化学療法外来 ゲノム外来 <sup>*12</sup> [遺伝子相談]	(午前)	江見	江見	江見	江見	江見
		(午後)		江見 <sup>*5</sup>		江見 <sup>*5</sup>	江見 <sup>*5</sup>
	[化学療法外来]	齋藤【血液内科】 <sup>*1</sup>	齋藤【血液内科】 <sup>*1</sup>	吉野【血液内科】 <sup>*1</sup>	九大Dr【血液内科】 <sup>*6</sup>	齋藤【血液内科】 <sup>*5</sup>	
	緩和ケア外来	落合・江見・西(交代制)		受診希望時、事前TEL要			
脳卒中センター	脳神経外科	(午前)	梶原	交替制 <sup>*7</sup>	河野・丹羽	×	河野・中村
		(午後)	中村	×	×		×
	脳神経内科	新患(午前)	田中	園田	川尻	田中	近藤
		再来(午後)	近藤	田中・川尻	田中	川尻	園田
泌尿器科		上領	上領 <sup>*8</sup>	上領	上領	上領	
整形外科 (要紹介状)		水内・屋良(交替制)	石橋・木原	石橋・春田	水内・石津・鮎川	屋良・春田	
形成外科 (要紹介状) *診療時間 8:30~11:00		権藤・岡村・田中 <sup>*4</sup>	権藤・岡村・田中 <sup>*1</sup>	権藤・岡村・田中 <sup>*4</sup>	×	権藤・岡村・田中 <sup>*4</sup>	
婦人科 (要紹介状) 新患*予約制		西・衛藤 <sup>*9</sup> ・松浦	米田・丸山・田北	田北・西・永谷	松浦・坂井・稲村 <sup>*9</sup>	米田・丸山・衛藤 <sup>*9</sup>	
眼科		×	西村・孟 (第1・3・5のみ)(第2・4のみ)	西村・孟	×	西村・孟	
耳鼻咽喉科 頭頸部外科 (要紹介状)		小山・原	松原・原	交替 <sup>*10</sup>	小山・松原	交替 <sup>*10</sup>	
放射線科		中山・稻盛	中山・稻盛(再来)	中山・稻盛	中山・稻盛	中山・稻盛	

受診(初診)受付時間  
平日  
午前8:30~11:30

◆初診の方は、できるだけかかりつけ医の紹介状をお持ちください。  
◆土曜日は全科休診です。 ◆×は手術日のため、休診です。  
◆当院は厚生労働省の方針に従い、紹介状をお持ちでない方は初診にかかる選定療養費を申し受けます。  
※1:再来予約の方のみ診療 ※2:午後のみ診療(13:30~16:00) ※3:当院は臨床研修病院のため、指導医の指導のもと研修医が基本的に診療を行っています。 ※4:紹介状持参の方のみ診療 ※5:予約制、新患受診の際外来へ要連絡 ※6:再来予約の方のみ診療 ※7:新患・紹介状持参の方のみ診療 ※8:第1・3・5火曜のみ診療 ※9:診療時間(8:30~16:00) ※10:紹介状持参の新患のみ診療(8:30~10:30)



済生ふくおか ふくふくネット vol.064 2023年11月発行

発行：済生会福岡総合病院  
福岡市中央区天神1丁目3-46 tel 092-771-8151  
発行責任者：松浦 弘  
印刷：株式会社西日本新聞プロダクツ

